

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 18 年 5 月 18 日 (2006.5.18)

【公表番号】特表 2005-521705 (P2005-521705A)

【公表日】平成 17 年 7 月 21 日 (2005.7.21)

【年通号数】公開・登録公報 2005-028

【出願番号】特願 2003-579735 (P2003-579735)

【国際特許分類】

C 0 7 D 307/81 (2006.01)

A 6 1 K 31/343 (2006.01)

A 6 1 K 31/36 (2006.01)

A 6 1 P 3/06 (2006.01)

A 6 1 P 9/00 (2006.01)

A 6 1 P 9/10 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

C 0 7 D 407/12 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 D 307/81 C S P

A 6 1 K 31/343

A 6 1 K 31/36

A 6 1 P 3/06

A 6 1 P 9/00

A 6 1 P 9/10

A 6 1 P 29/00

A 6 1 P 43/00 1 1 1

C 0 7 D 407/12

C 0 7 M 7:00

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 3 月 23 日 (2006.3.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

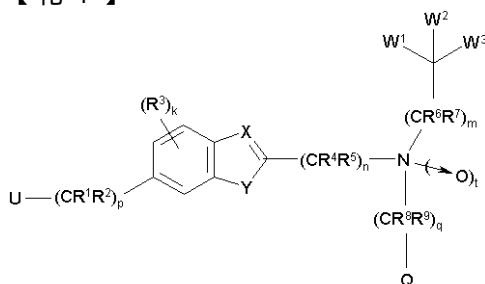
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

式：

【化 1】



[式中：

XはCHまたはNであり；

YはOまたはSであり；

Uはハロ、 $-OR^{10}$ 、 $-NR^{14}R^{15}$ 、シアノ、 $-COOR^{10}$ 、 $-OCOR^{13}$ 、 $-CONR^{14}R^{15}$ 、 $-N(R^{14})COR^{13}$ 、 $-SO_2NR^{14}R^{15}$ 、 $-C(=NH)NR^{14}R^{15}$ あるいは5または6員の複素環基から選択され；

W^1 は C_3-C_8 シクロアルキル、アリールおよびHetから選択され、ここで該 C_3-C_8 シクロアルキル、ArおよびHetは置換されていなくても、ハロ、シアノ、ニトロ、 C_1-C_6 アルキル、 C_3-C_6 アルケニル、 C_3-C_6 アルキニル、 $-C_0-C_4$ アルキル $-CO_2R^{10}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-C(O)SR^{10}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-CONR^{11}R^{12}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-COR^{13}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-NR^{11}R^{12}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-SR^{10}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-OR^{10}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-SO_3H$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-SO_2NR^{11}R^{12}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-SO_2R^{10}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-SOR^{13}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-OCOR^{13}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-OC(O)NR^{11}R^{12}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-OC(O)OR^{13}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-NR^{11}C(O)OR^{13}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-NR^{11}C(O)NR^{11}R^{12}$ または $-C_0-C_4$ アルキル $-NR^{11}COR^{13}$ から独立して選択される1またはそれ以上の基で置換されていてもよく、該 C_1-C_6 アルキルは置換されていなくても1個またはそれ以上のハロゲン置換基で置換されていてもよく；

W^2 はH、ハロ、 C_1-C_6 アルキル、 C_2-C_6 アルケニル、 C_2-C_6 アルキニル、 $-C_0-C_4$ アルキル $-NR^{11}R^{12}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-SR^{10}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-OR^{10}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-CO_2R^{10}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-C(O)SR^{10}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-CONR^{11}R^{12}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-COR^{13}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-OCOR^{13}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-OCO$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-NR^{11}CONR^{11}R^{12}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-NR^{11}COR^{13}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-Het$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-Ar$ または $-C_0-C_4$ アルキル $-C_3-C_7$ シクロアルキルから選択され、ここで該 C_1-C_6 アルキルは置換されていなくても1個またはそれ以上のハロゲン置換基で置換されていてもよく、該 $-C_0-C_4$ アルキル $-Het$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-Ar$ および $-C_0-C_4$ アルキル $-C_3-C_7$ シクロアルキルの該 C_3-C_7 シクロアルキル、ArおよびHet部分は置換されていなくても、ハロ、シアノ、ニトロ、 C_1-C_6 アルキル、 C_3-C_6 アルケニル、 C_3-C_6 アルキニル、 $-C_0-C_4$ アルキル $-CO_2R^{10}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-C(O)SR^{10}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-CONR^{11}R^{12}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-COR^{13}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-NR^{11}R^{12}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-SR^{10}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-OR^{10}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-SO_3H$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-SO_2NR^{11}R^{12}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-SO_2R^{10}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-SOR^{13}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-OCOR^{13}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-OC(O)NR^{11}R^{12}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-OC(O)OR^{13}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-NR^{11}C(O)OR^{13}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-NR^{11}C(O)NR^{11}R^{12}$ または $-C_0-C_4$ アルキル $-NR^{11}COR^{13}$ から独立して選択される1またはそれ以上の基で置換されていてもよく、該 C_1-C_6 アルキルは置換されていなくても1個またはそれ以上のハロゲン置換基で置換されていてもよく；

W^3 はH、ハロ、 C_1-C_6 アルキル、 $-C_0-C_4$ アルキル $-NR^{11}R^{12}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-SR^{10}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-OR^{10}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-CO_2R^{10}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-C(O)SR^{10}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-CONR^{11}R^{12}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-COR^{13}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-OCO$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-ONR^{11}R^{12}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-NR^{11}CONR^{11}R^{12}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-NR^{11}COR^{13}$ 、 $-C_0-C_4$ アルキル $-Het$ 、 $-C_1-C_4$ アルキル $-Ar$ および $-C_1-C_4$ アルキル $-C_3-C_7$ シ

クロアルキルからなる群より選択され、ここで該 $C_1 - C_6$ アルキルは置換されていなくても 1 個またはそれ以上のハロゲン置換基で置換されていてもよく；

Q は Ar または Het であり；ここで、該 Ar および Het は置換されていなくても、ハロ、シアノ、ニトロ、 $C_1 - C_6$ アルキル、 $C_3 - C_6$ アルケニル、 $C_3 - C_6$ アルキニル、 $-C_0 - C_4$ アルキル- CO_2R^{10} 、 $-C_0 - C_4$ アルキル- $C(O)SR^{10}$ 、 $-C_0 - C_4$ アルキル- $CONR^{11}R^{12}$ 、 $-C_0 - C_4$ アルキル- COR^{13} 、 $-C_0 - C_4$ アルキル- $NR^{11}R^{12}$ 、 $-C_0 - C_4$ アルキル- SR^{10} 、 $-C_0 - C_4$ アルキル- OR^{10} 、 $-C_0 - C_4$ アルキル- SO_3H 、 $-C_0 - C_4$ アルキル- $SO_2NR^{11}R^{12}$ 、 $-C_0 - C_4$ アルキル- SO_2R^{10} 、 $-C_0 - C_4$ アルキル- SOR^{13} 、 $-C_0 - C_4$ アルキル- $OCOR^{13}$ 、 $-C_0 - C_4$ アルキル- $OC(O)NR^{11}R^{12}$ 、 $-C_0 - C_4$ アルキル- $OC(O)OR^{13}$ 、 $-C_0 - C_4$ アルキル- $NR^{11}C(O)OR^{13}$ 、 $-C_0 - C_4$ アルキル- $NR^{11}C(O)NR^{11}R^{12}$ または $-C_0 - C_4$ アルキル- $NR^{11}COR^{13}$ から独立して選択される 1 またはそれ以上の基で置換されていてもよく、ここで該 $C_1 - C_6$ アルキルは置換されていなくても 1 個またはそれ以上のハロゲン置換基で置換されていてもよく；

k は 0 または 1 であり；

p は 0 - 4 であり；

n は 2 であり；

m は 0 または 1 であり；

q は 0 または 1 であり；

t は 0 であり；

R^1 および R^2 は、各々、H、フルオロ、 $C_1 - C_6$ アルキル、 $-C_0 - C_4$ アルキル- OR^{10} 、 $-C_0 - C_4$ アルキル- SR^{10} 、 $-C_1 - C_4$ アルキル-Het、 $-C_1 - C_4$ アルキル-Ar または $-C_1 - C_4$ アルキル- $C_3 - C_7$ シクロアルキルから独立して選択され、該 $C_1 - C_6$ アルキルは置換されていなくても 1 個またはそれ以上のハロゲン置換基で置換されていてもよく；

R^3 は、各々、同一または異なり、ハロ、シアノ、 $C_1 - C_6$ アルキル、 $-C_0 - C_4$ アルキル- $NR^{11}R^{12}$ 、 $-C_0 - C_4$ アルキル- OR^{10} 、 $-C_0 - C_4$ アルキル- $SO_2NR^{11}R^{12}$ または $-C_0 - C_4$ アルキル- CO_2H から独立して選択され、ここで該 $C_1 - C_6$ アルキルは置換されていなくても 1 個またはそれ以上のハロゲン置換基で置換されていてもよく；

R^4 および R^5 は、各々、H、フルオロおよび $C_1 - C_6$ アルキルから独立して選択され；

R^6 および R^7 は、各々、H、フルオロおよび $C_1 - C_6$ アルキルから独立して選択され；

R^8 および R^9 は、各々、H、フルオロおよび $C_1 - C_6$ アルキルから独立して選択され；

R^{10} は H、 $C_1 - C_6$ アルキル、 $-C_0 - C_4$ アルキル-Ar、 $-C_0 - C_4$ アルキル-Het または $-C_0 - C_4$ アルキル- $C_3 - C_7$ シクロアルキルから選択され；

R^{11} および R^{12} は、各々、H、 $C_1 - C_6$ アルキル、 $-C_0 - C_4$ アルキル-Ar、 $-C_0 - C_4$ アルキル-Het または $-C_0 - C_4$ アルキル- $C_3 - C_7$ シクロアルキルから独立して選択されるか、あるいは R^{11} および R^{12} はそれらが結合する窒素と一緒に N、O または S より選択される 1 またはそれ以上の付加的なヘテロ原子を含いてもよい 4 - 7 員の複素環式環を形成し；

R^{13} は $C_1 - C_6$ アルキル、 $-C_0 - C_4$ アルキル-Ar、 $-C_0 - C_4$ アルキル-Het または $-C_0 - C_4$ アルキル- $C_3 - C_7$ シクロアルキルから選択され；

R^{14} および R^{15} は、各々、H、 $C_1 - C_6$ アルキル、 $C_3 - C_6$ アルケニル、 $C_3 - C_6$ アルキニル、 $-C_0 - C_4$ アルキル-Ar、 $-C_0 - C_4$ アルキル-Het、 $-C_0 - C_4$ アルキル- $C_3 - C_7$ シクロアルキル、 $-C_0 - C_4$ アルキル-O-Ar、 $-C_0 - C_4$ アルキル-O-Het、 $-C_0 - C_4$ アルキル-O- $C_3 - C_7$ シクロアルキル

、 - C₀ - C₄ アルキル - S (O)_x - C₁ - C₆ アルキル、 - C₀ - C₄ アルキル - S (O)_x - Ar、 - C₀ - C₄ アルキル - S (O)_x - Het、 - C₀ - C₄ アルキル - S (O)_x - C₃ - C₇ シクロアルキル、 - C₀ - C₄ アルキル - NH - Ar、 - C₀ - C₄ アルキル - NH - Het、 - C₀ - C₄ アルキル - NH - C₃ - C₇ シクロアルキル、 - C₀ - C₄ アルキル - N (C₁ - C₄ アルキル) - Ar、 - C₀ - C₄ アルキル - N (C₁ - C₄ アルキル) - Het、 - C₀ - C₄ アルキル - N (C₁ - C₄ アルキル) - C₃ - C₇ シクロアルキル、 - C₀ - C₄ アルキル - Ar、 - C₀ - C₄ アルキル - Het または - C₀ - C₄ アルキル - C₃ - C₇ シクロアルキル から独立して選択され、ここで x は 0、1 または 2 であるか、あるいは R^{1 4} および R^{1 5} はそれらが結合する窒素と一緒にあって、N、O または S より選択される 1 個またはそれ以上の付加的なヘテロ原子を含有してもよい 4 - 7 員の複素環式環を形成し、ここで該 C₁ - C₆ アルキル、C₃ - C₆ アルケニル、C₃ - C₆ アルキニルは八口、- OH、- SH、- NH₂、- NH (置換されていない C₁ - C₄ アルキル)、- N (置換されていない C₁ - C₄ アルキル) (置換されていない C₁ - C₄ アルキル)、置換されていない - OC₁ - C₄ アルキル、- CO₂H、- CO₂ (置換されていない C₁ - C₄ アルキル)、- CONH₂、- CONH (置換されていない C₁ - C₄ アルキル)、- CON (置換されていない C₁ - C₄ アルキル) (置換されていない C₁ - C₄ アルキル)、- SO₃H、- SO₂NH₂、- SO₂NH (置換されていない C₁ - C₄ アルキル) および - SO₂N (置換されていない C₁ - C₄ アルキル) (置換されていない C₁ - C₄ アルキル) からなる群より独立して選択される 1 またはそれ以上の置換基により置換されていてもよい] で示される化合物またはその医薬上許容される塩もしくは溶媒和物。

【請求項 2】

R¹、R²、R³、R⁴、R⁵、R⁶、R⁷、R⁸ および R⁹ が各々 H であり；U が - OR^{1 0}、- COOR^{1 0}、- CONR^{1 1}R^{1 2} または - NR^{1 1}R^{1 2} であり；iQ が八口、C₁ - C₄ アルコキシまたは C₁ - C₄ アルキル から選択される 1 個または 2 個の置換基を含有する置換フェニル基であるか、あるいは Q が 1, 3 - ベンゾジオキソリルまたはジヒドロベンゾフラニル基であり；p が 1 または 2 であり；im が 1 であり；q が 1 であり；k が 0 であり；iW¹ がアリールであり；W² がアリールまたは C₁ - C₄ アルキルであり；および W³ が H であるところの、請求項 1 記載の化合物またはその医薬上許容される塩もしくは溶媒和物。

【請求項 3】

iU が - OH、- COOH、- CONH₂、- CON (H) CH₂ - フラン - 2 - イル、- N (H) CH₂ - フラン - 2 - イル であり；iQ がクロロ、トリフルオロメチルまたはメトキシから選択される 1 個または 2 個の置換基により置換されているフェニル基であるか、あるいは Q が 1, 3 - ベンゾジオキソリルまたはジヒドロベンゾフラニル基であり；iW¹ が置換されていないフェニルであり；W² がメチルまたは置換されていないフェニルであるところの、請求項 2 記載の化合物またはその医薬上許容される塩もしくは溶媒和物。

【請求項 4】

2 - [2 - { [2 - クロロ - 3 - (トリフルオロメチル) - ベンジル] (2, 2 - ジフェニルエチル) アミノ } エチル] - 5 - ベンゾフラン酢酸、
2 - [2 - { [(2, 3 - メチレンジオキシ) ベンジル] (2, 2 - ジフェニルエチル) アミノ } エチル] - 5 - ベンゾフラン酢酸、
2 - [2 - { [(2, 3 - ジヒドロベンゾ [b] フラン) メチル] (2, 2 - ジフェニルエチル) アミノ } エチル] - 5 - ベンゾフラン酢酸、
2 - [2 - { [4 - メトキシ - ベンジル] (2, 2 - ジフェニルエチル) アミノ } エチル] - 5 - ベンゾフラン酢酸、
(R) - 2 - [2 - { [2 - クロロ - 3 - (トリフルオロメチル) - ベンジル] (2 - メチル - 2 - フェニルエチル) アミノ } エチル] - 5 - ベンゾフラン酢酸、
(S) - 2 - [2 - [{ [2 - クロロ - 3 - (トリフルオロメチル) - ベンジル] (2

- メチル - 2 - フェニルエチル) アミノ} エチル] - ベンゾフラン酢酸、
 (S) - 2 - [2 - { [(2, 3 - ジヒドロベンゾ[b] フラン) メチル] (2 - メチル - 2 - フェニルエチル) アミノ} エチル] - 5 - ベンゾフラン酢酸、
 2 - [2 - { [(2, 3 - メチレンジオキシ) ベンジル] (2, 2 - ジフェニルエチル) アミノ} エチル] - 6 - ベンゾフラン酢酸、
 2 - { 2 - [(4 - メトキシ - ベンジル) (2, 2 - ジフェニルエチル) アミノ] - エチル} - 6 - ベンゾフラン酢酸、
 2 - { 2 - [(2 - クロロ - 3 - (トリフルオロメチル) - ベンジル) - (2, 2 - ジフェニルエチル - アミノ) エチル} - ベンゾフラン - 6 - イル) - N - フラン - 2 - イルメチル - アセトアミド、
 2 - { 2 - [(2, 4 - ジメトキシ - ベンジル) (2, 2 - ジフェニルエチル) - アミノ] エチル} - ベンゾフラン - 6 - イル) - N - フラン - 2 - イルメチル - アセトアミド、
 2 - { 2 - [(2 (クロロ - 3 - (トリフルオロメチル) - ベンジル) (2, 2 - ジフェニルエチル - アミノ) エチル} - ベンゾフラン - 6 - イル) - アセトアミド、
 (ラセミ) 2 - { 3 - [(2 - クロロ - 3 - (トリフルオロメチル) - ベンジル) - (2 - フェニル - プロピル) - アミノ] - プロピル} - ベンゾフラン - 6 - イル) - 酢酸、
 2 - (2 - { 3 - [(2 - クロロ - 3 - (トリフルオロメチル) - ベンジル - (2, 2 - ジフェニルエチル) - アミノ] - プロピル} - ベンゾフラン - 6 - イル) - エタノール、
 2 - (2 - { 3 - [(2, 4 - ジメトキシ) - ベンジル - (2, 2 - ジフェニルエチル) - アミノ] - プロピル} - ベンゾフラン - 6 - イル) - エタノール、
 2 - { 3 - [(2 - クロロ - 3 - (トリフルオロメチル) - ベンジル) - ((R) - 2 - フェニル - プロピル) - アミノ] - プロピル} - ベンゾフラン - 6 - イル) - 酢酸、
 2 - { 3 - [(2 - クロロ - 3 - (トリフルオロメチル) - ベンジル) - ((S) - 2 - フェニル - プロピル) - アミノ] - プロピル} - ベンゾフラン - 6 - イル) - 酢酸、
 (2 - クロロ - 3 - トリフルオロメチル - ベンジル) - (2, 2 - ジフェニル - エチル) - [3 - (6 - { 2 - [(フラン - 2 - イルメチル) - アミノ] - エチル - ベンゾフラン - 2 - イル) - プロピル] - アミン

あるいはその立体異性体、立体異性体の混合物もしくはラセミ体またはその医薬上許容される塩もしくは溶媒和物から選択される化合物。

【請求項 5】

2 - [2 - { [2, 4 - ジメトキシ - ベンジル] (2, 2 - ジフェニルエチル) アミノ} エチル] - 5 - ベンゾフラン酢酸、
 (R) - 2 - [2 - { [(2, 3 - ジヒドロベンゾ[b] フラン) メチル] (2 - メチル - 2 - フェニルエチル) アミノ} エチル] - 5 - ベンゾフラン酢酸、
 2 - { 2 - [[2 - クロロ - 3 - (トリフルオロメチル) ベンジル] (2, 2 - ジフェニルエチル) アミノ] - エチル} - 6 - ベンゾフラン酢酸、
 2 - [2 - { [(2, 4 - ジメトキシ) ベンジル] (2, 2 - ジフェニルエチル) アミノ} エチル] - 6 - ベンゾフラン酢酸

あるいはその立体異性体、立体異性体の混合物またはラセミ体またはその医薬上許容される塩もしくは溶媒和物から選択される請求項 2 1 記載の化合物。

【請求項 6】

請求項 1 - 5 のいずれか一項に記載の化合物および医薬上許容される担体または希釈剤を含む医薬組成物。

【請求項 7】

コレステロールの逆輸送を増加させる医薬を製造するための請求項 1 - 5 のいずれか一項に記載の化合物の使用。

【請求項 8】

2 - [2 - [(2, 2 - ジフェニルエチル) アミノ] エチル] - 5 - ベンゾフラン酢酸メチルエステル、

2 - [2 - [[2 - クロロ - 3 - (トリフルオロメチル) ベンジル - (2 , 2 - ジフェニルエチル) アミノ] エチル] - 5 - ベンゾフラン酢酸メチルエステル、

2 - [2 - { [2 , 4 - ジメトキシ - ベンジル] (2 , 2 - ジフェニルエチル) アミノ } エチル] - 5 - ベンゾフラン酢酸メチルエステル、

2 - [2 - { [(2 , 3 - メチレンジオキシ) ベンジル] (2 , 2 - ジフェニルエチル) アミノ } エチル] - 5 - ベンゾフラン酢酸メチルエステル、

2 - [2 - { [(2 , 3 - ジヒドロベンゾ [b] フラン) メチル] (2 , 2 - ジフェニルエチル) アミノ } エチル] - 5 - ベンゾフラン酢酸メチルエステル、

2 - [2 - { [4 - メトキシ - ベンジル] (2 , 2 - ジフェニルエチル) アミノ } エチル] - 5 - ベンゾフラン酢酸メチルエステル、

(R) - 2 - [2 - [(2 - メチル - 2 - フェニルエチル) アミノ] エチル] - 5 - ベンゾフラン酢酸メチルエステル、

(R) - 2 - [2 - { [2 - クロロ - 3 - (トリフルオロメチル) - ベンジル] (2 - メチル - 2 - フェニルエチル) アミノ } エチル] - 5 - ベンゾフラン酢酸メチルエステル、

(R) - 2 - [2 - { [(2 , 3 - ジヒドロベンゾ [b] フラン) メチル] (2 - メチル - 2 - フェニルエチル) アミノ } エチル] - 5 - ベンゾフラン酢酸メチルエステル、

(S) - 2 - [2 - [(2 - メチル - 2 - フェニルエチル) アミノ] エチル] - 5 - ベンゾフラン酢酸メチルエステル、

(S) - 2 - [2 - [{ [2 - クロロ - 3 - (トリフルオロメチル) - ベンジル] (2 - メチル - 2 - フェニルエチル) アミノ } エチル] - ベンゾフラン酢酸メチルエステル、

(S) - 2 - [2 - { [(2 , 3 - ジヒドロベンゾ [b] フラン) メチル] (2 - メチル - 2 - フェニルエチル) アミノ } エチル] - 5 - ベンゾフラン酢酸メチルエステル、

2 - { 2 - [(2 , 2 - ジフェニルエチル) アミノ] - エチル } - 6 - ベンゾフラン酢酸メチルエステル、

2 - { 2 - [[2 - クロロ - 3 - (トリフルオロメチル) ベンジル] (2 , 2 - ジフェニルエチル) アミノ] - エチル } - 6 - ベンゾフラン酢酸メチルエステル、

2 - [2 - { [(2 , 3 - メチレンジオキシ) ベンジル] (2 , 2 - ジフェニルエチル) アミノ } エチル] - 6 - ベンゾフラン酢酸メチルエステル、

2 - [2 - { [(2 , 4 - ジメトキシ) ベンジル] (2 , 2 - ジフェニルエチル) アミノ } エチル] - 6 - ベンゾフラン酢酸メチルエステル、

2 - { 2 - [(4 - メトキシ - ベンジル) (2 , 2 - ジフェニルエチル) アミノ] - エチル } - 6 - ベンゾフラン酢酸メチルエステル、

およびその立体異性体、立体異性体の混合物またはラセミ体ならびにその医薬上許容される塩または溶媒和物からなる群より選択される化合物。